

中央家保便り

令和元年5月発行
沖縄県農林水産部
中央家畜保健衛生所
南城市大里字平良2505

TEL:(098) 945-2297
FAX:(098) 945-3467

所長挨拶 多嘉良 功

このたび定期人事異動により、新採用職員2名を含む4名の職員が入れ替わり新たな体制となりました。今年一年よろしくお願ひします。

畜産農家や市町村、関係機関の皆様方には日頃より家畜保健衛生所の業務の推進にご協力いただき感謝申し上げます。

本県の畜産は、温暖な地域の特性を生かした生産基盤のもと、農業の基幹部門として着実な発展を遂げております。平成29年の畜産部門の農業産出額は457億円で本県農業産出額1,005億円の45%を占める重要な産業に成長してまいりました。特に肉用牛部門では好調な子牛のセリ価格を背景に対前年7億円増の、228億円と28年に続き200億円を突破しました。しかしながら、国内では昨年9月に26年ぶりとなる豚コレラが発生し、未だ終息に至ってはおりません。また地理的に近隣するアジア諸国における、口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザさらには中国で継続的に発生しているアフリカ豚コレラなどの侵入リスクは、今後300万人が見込まれる外国人観光客の増加、さらに今後増えるであろう外国人技能研修生などによって、ますます高まっていくと予想されます。私ども中央家畜保健衛生所は、口蹄疫や鳥インフルエンザの越境性動物疾病の監視、各種疾病の予防と生産性の向上、畜産環境対策や畜産振興対策を通して食の安全と安心の確保と畜産の発展に寄与していきたいと考えておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

転入・新採用職員紹介 (写真は最終ページに掲載しています)

久高 : 畜産研究センターから異動して参りました。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

齋藤 : 新規採用で、福井県より沖縄へ来ました。防疫企画班所属となりました。どうぞよろしくお願ひいたします。

大田 : 新採用で中央家畜保健衛生所に配属となり、家畜改良を担当します。社会人一年目でまだまだこれからですが、沖縄県の畜産業発展のために頑張ります。

棚原 : 北部家畜保健衛生所から異動してきました。管轄市町村も倍になり、気持ちも新たに頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。

夏前には牛異常産予防注射を！

ウイルスが妊娠牛に感染すると、流産や死産、子牛の奇形など大きな損失となります。吸血昆虫によって感染するため、蚊などの吸血昆虫が増える前に予防注射を行いましょ！



ウイルス感染による異常産

家保では以下の予防注射を実施しています。

①種類 : 牛異常産3種(アバネ・アイノ・チュウザン)混合不活化ワクチン

②対象 : 育成牛(保留牛)、未経産牛

※蚊に刺されておらず抗体を持っていないため

母牛(種付1ヶ月未満、分娩1ヶ月前を除く)

③接種方法: 初年度は2回、翌年からは年1回(筋肉注射)

④手数料 : 1頭1回1,400円です。

※接種の日程に関しては、各市町村の担当課にお問い合わせください。

畜産農家のみなさん！ 『定期報告書』は出しましたか？

様式第十四号(第二十一条の二関係)

定期報告書

平成 年 月 日

沖縄県知事 殿

住所 南城市大里字平良2505

氏名 { 中央 家保子 } 印

電話番号 098-945-2297

(Fax)

家畜伝染病予防法第12条の4第1項の規定により、以下のとおり報告します。

1. 基本情報

家畜の所有者の氏名又は名称	中央 家保子
家畜の所有者の住所	郵便番号 901 - 1208 南城市大里字平良2505
管理者の氏名又は名称	中央 家保子

『定期報告書』は家畜を飼っている人が毎年家保に提出する書類です。

家畜の頭数や種類、埋却地の状況や消毒の方法などを記載して、家保に提出してください。(FAXやメールでもOK！)

様式は家保のHPに掲載しているほか窓口やFAXでも配布しています。

FAX: 098-945-3467

E-mail: xx043010@pref.okinawa.lg.jp

豚コレラおよびアフリカ豚コレラの発生状況

平成30年9月に岐阜県で発生した豚コレラは相次いで確認され、国内22例目となり未だ終息していません。飼養衛生管理基準遵守の徹底が重要です！

病気から豚を守るために



- ① 毎日豚の健康観察をしましょう。
- ② 野生動物（イノシシ等）を近づけない
- ③ 食品残さ（残飯）は必ず加熱すること。
(70℃以上30分、もしくは80℃以上3分)
- ④ 消毒の徹底（長靴、豚舎、車など）
- ⑤ 記録・保管（1年間）

お肉の中心まで火が通るように！



中国におけるアフリカ豚コレラの発生は156カ所、37万頭余りの豚が処分され、2月にはベトナム、3月にはカンボジアにまで感染が広がっています。

アジアにおけるアフリカ豚コレラの発生状況



日本にウイルスが侵入するリスクが高まっています！



中国から日本に持ち込まれ、アフリカ豚ウイルスが確認された手荷物

岐阜県への豚コレラウイルスの侵入は、海外から手荷物や郵送物として持ち込まれた汚染畜産物をイノシシが食べて感染したのではないかと、との見方が強まっており、実際、アフリカ豚コレラウイルスに汚染された手荷物も、国内の空港にて摘発されています。畜産物の違法な持ち込みには、対応を厳格化することになりました。沖縄においても、クルーズ船等の寄港により、海外からのウイルスの侵入が懸念されますので、今一度農場の衛生管理を確認してください。



大型連休、夏休みには特に人・物の往来が激しくなり、伝染病の侵入リスクが高まります。動物検疫所那覇空港出張所にて注意喚起のため広報キャンペーンを行いました。



職員紹介と主な担当業務

(転:転入、新:新採用、再:再任用、臨:臨任、嘱:嘱託)

所長 多嘉良 功

防疫企画班	班長	屋富祖 昇	防疫企画班の総括、出納員等
	庶務	金城 幸代	予算経理総括、給与・旅費・文書管理等
	防疫総括	翁長 友理子	家畜伝染病予防事業の総括
		小田 葉子	コーネ病、結核病、ブルセラ病検査、牛流行熱等抗体検査、牛予防注射
		北村 恵	鶏に関する検査、腐蛆病検査
		齋藤 雄太(新)	導入豚着地検査、公共牧場への乳牛導入検査
		津波古 和(臨)	防疫資材に関すること、防疫衛生業務補助
衛生振興班	班長	久高 将雪(転)	衛生振興班の総括等
	衛生総括	高木 和香子	病性鑑定、衛生業務の総括、養豚衛生獣医療体制整備事業
		鈴木 萌美	獣医事・動物薬事、鶏卵衛生に関すること
		棚原 晶子(転)	BSE・TSE検査に関すること、牛白血病に関すること
		岩垣 つぐみ	慢性疾病等低減対策事業、豚に関する検査
	振興総括	比嘉 喜政	振興業務の総括、畜産環境保全に関すること
		泉 強(再)	飼料、山羊振興に関すること
		大田 恵一郎(新)	家畜人工授精用精液管理、畜産共進会に関すること
		高橋 孝徳(嘱)	BSE検査、衛生業務補助

非常勤

仲間 まりや

山元 泉



気になることがあればご相談ください。



職員一同
どうぞよろしく
お願いします!!



3段目 写真左から 高橋(嘱)／泉(再)／鈴木／仲間(非常勤)／小田／北村
2段目 同上 比嘉／金城／津波古(臨)／翁長／高木／棚原(転)／山元(非常勤)
1段目 同上 齋藤(新)／大田(新)／久高班長(転)／多嘉良所長／屋富祖班長／岩垣